



# 虹の架け橋



校訓  
錬共向  
磨生上

第4号

R7.6.3発行

文責 永田 功臣

## なかまとの絆を深めよう！！

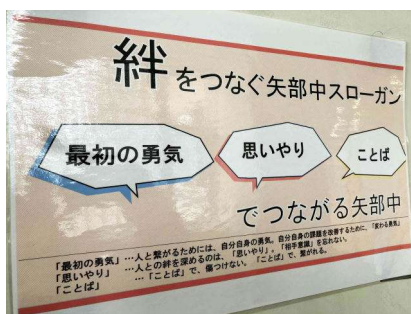
早いもので、もう6月に入りました。例年より涼しい感じがしますが、「連休明け」「体育大会の疲れ」「気圧の変化による不安定な天候」等いろいろな条件が重なり、体調を崩している生徒も見られます。それぞれに自分と向き合って調整し、学ぶ意欲を取り戻してほしいと願っているところです。

そんな時期でもあり、周囲との関係も不安定になりがちです。そこで県は6月を「心のきずなを深める月間」と位置づけ各学校でのいじめ防止や仲間づくりの取組を促しています。本校でも人権学習や生徒会活動、縦割り班活動等をとおして、よりよい関係づくりに努めているところです。

ふと、廊下の掲示物に目を向けると昨年度の絆を深めるための矢部中スローガンが張られていました。自分を変える「最初の勇氣」、相手を意識した「思いやり」、つながるために大切な「ことば」とあります。これをスローガンだけで終わらせないよう、日頃の行動や実践を期待します。

また、今年の生徒会スローガンは「想造」～知り合い・つながり・高め合う～です。絆をさらに深めたいとの生徒全員の気持ちがこもっています。自分だけでなく相手の気持ちを理解するためには、人権学習等いろいろな立場に立って考えたり、読書や講話、集団宿泊や5.23集会などへの参加等をとおして、さまざまな考えや経験に触れ、追体験することが大切だと思います。

各学年で1学期の人権学習も始まります。昨年同様、様々な学習を「自分事」として捉え、「おかしいことはおかしい」と言える実践力を身につけていきましょう。また、お互いのことを知り合い、差別をなくすなかまとしての絆を深めていきましょう。



## 学び方を学ぶ

先週5月29日（木）には、生徒集会が行われ、学習委員会による「学びの姿勢5か条」の意味や目的についての確認が行われました。学びの姿勢とは、授業や家庭学習における基本姿勢のことで、以前から教室等に提示されているのですが、その効果についても説明をしてくれま



した。授業に向かう準備と心構え、家庭学習の標準時間等ですが、期末テストを控え、特に1年生にとっては、とても参考になるものでした。

欲を言えば、学びの姿勢5か条を基本にして、それぞれに自分に合った学び方を身につけてほしいところです。授業自体も先生が「教え込む」という形から、生徒が「学び取る」形に段々と重きが置かれるようになってきています。ある課題に対して、それを解決するためには自分はどんな方法が一番合っているのか、自分なりに模索する必要があります。もちろん「学びの姿勢5か条」という形から入ることも必要ですが、いろいろと試したり、周りの人の勉強の仕方を参考にしたりして、学び方を学んでほしいと思います。

また、職員の今年の授業研究のテーマは、「授業をいかにして家庭学習につなげるか」です。授業での学びを家庭学習につなげ、そして次の授業に生かす方法を工夫して取り組んでいきます。家庭学習の充実本校の課題でもあります。ご家庭での見取りとアドバイス等での協力をお願いします。

## お知らせ

安心メールでもお知らせしておりますが、保護者の皆様には「学校評価アンケート」のご協力をお願いしています。前述の「学びの姿勢」についてもそうですが、学校の課題に対して重点的に取組を行っています。授業参観等で、アンケート項目に沿ってお子様、職員、学校を見ていただき、評価いただければ幸いです。